

山口県学童保育連絡協議会ニュース NO.17

発行:山口県学童補保育連絡協議会 〒742-0424 岩国市周東町差川803

TEL 080(1903)0883 FAX 083(265)6718

Eメール yamaguchikennrennkyou@ab.auone-net.jp

第14回山口県学童保育フォーラムを開催しました!!

2016年11月6日(日)に山口県学童保育フォーラムを開催し、県内外の支援員や保護者、議員、行政職員などの学童保育関係者が集う研修会となりました。

今回のフォーラムのキーワードは『子ども視点』です。午前の全体会では記念講演『がくどうほいくってこんなところ』と題して、福岡県学童保育連絡協議会の吉岡美保会長が自身の実践を基に子ども視点ということをお話してくださいました。参加者からは「子どもたちの言動に耳や目を傾け大切な時に、大切な言葉をかけることが大事」や

「引き込まれるようなお話」「共感して涙がでそうになりました」また、自信を振り取り「安全にばかり気を配り、子どもたちが窮屈な思いをしているかも…」という感想もあり、子ども視点を重視したフォーラムのスタートにふさわしい記念講演となりました。



午後は5つの分科会、6つの教室に分かれ研修を進めていきました。



第2分科会 前崎勝則(周南総合支援学校)
『子どもを育てる～子どもの思いとは』



第3分科会 賀屋哲男(愛知県連協事務局長)
『大きく変わる放課後児童クラブ
～学童保育の現状と課題～』

参加者からは、「叱り方や叱っている自分について考え直す機会を頂きました」「すごく楽しかった、また参加したい」「午前につき頭の中がスッキリした気分です」などの感想があり、多くの方から悩みや抱えているものが軽くなったなどの意見がありました。明日の実践に繋がる分科会になったのではないのでしょうか。



第4分科会 鍋倉功(よりどりちどり館指導員)
『子ども理解～子ども視点で関わる～』



第1分科会B 浦中亜起代(山口県連協副会長)
『学童保育交流会～しゃべり場～』

第13回までは主に支援員さんの資質向上ということに力を入れ『山口県学童保育講座』を実施していましたが、もっとたくさんの学童保育関係者に参加してもらいたい、保護者にも参加してほしいという思いから、今回からは『山口県学童保育フォーラム』と名称を変更しています。また、特別分科会『子どもの広場～あつまれ学童っ子～』を新設して託児も行っています。子どもの広場はかなり好評で、保護者や子育て中の支援員さんから「子どもと一緒に参加できるからよかった～」とお話もありました。



第1分科会A 吉岡美保(福岡県連協会長)
『学童保育交流会～しゃべり場～』



第5分科会 瀧口裕也(山口県連協事務局長)
『放課後児童支援員の仕事とは～運営指針に学ぶ～』

会場のあたたかな飾り付け

数多くの手作りがお出迎え、作成したのは下松市の支援員の皆さんです。連日、アイデアを出し合い限りある時間の中で作り上げました。参加者や講師の先生方から「今回もすごいね!!」「落ち葉すごい！細かい！」など、たくさんの驚きの声が聞かれました。



熊本地震義援金

フォーラム開催中に、平成28年熊本地震の学童保育支援募金を呼び掛けたところ、**9,520円** 集まりました!! 全国学童保育連絡協議会を通して、熊本地震学童保育連絡協議会へ送ります。皆さま本当にありがとうございました m(_)_m